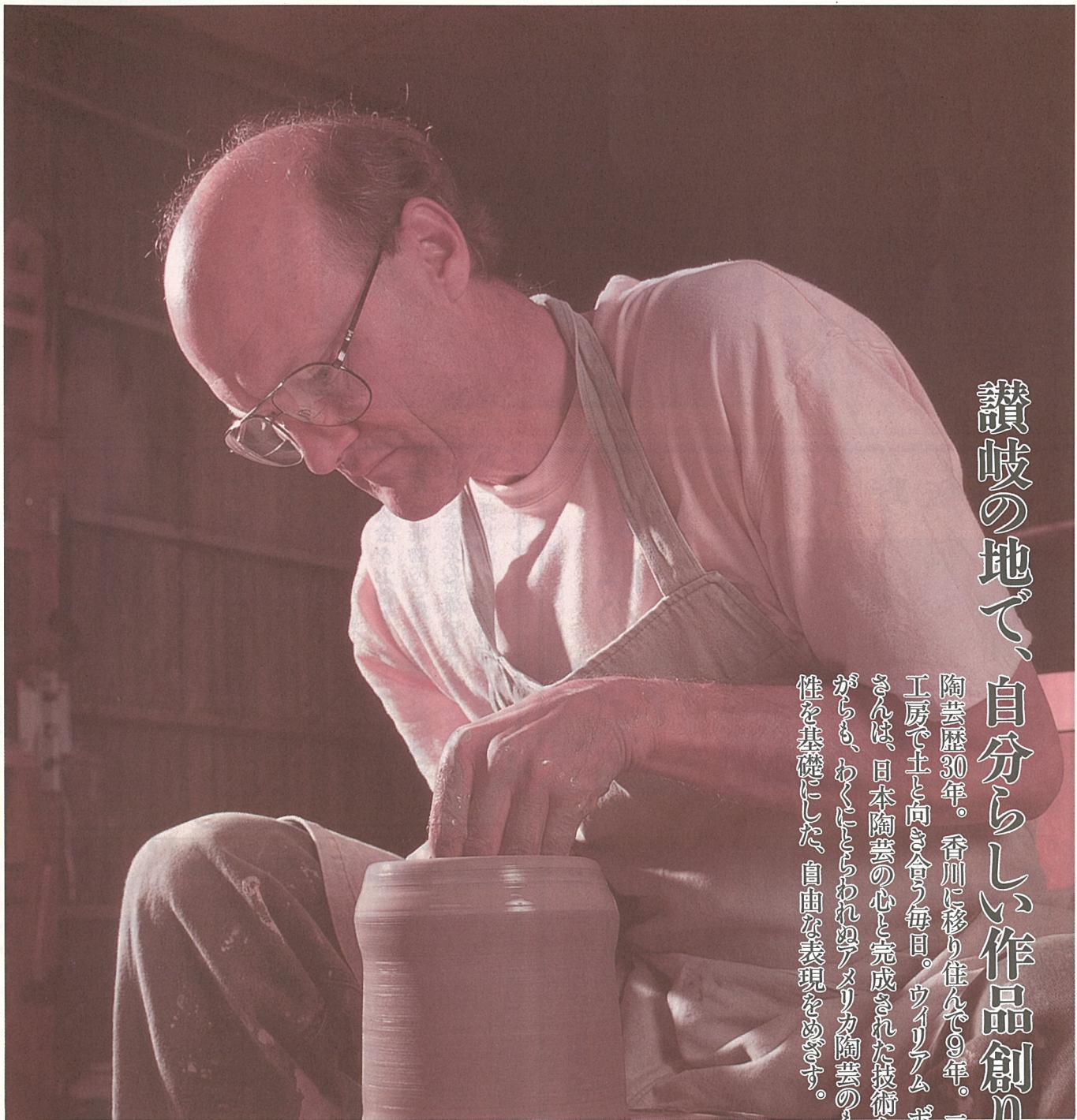


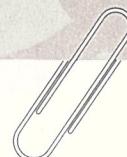
# 文化通心



讃岐の地で、自分らしき作品創りを

陶芸歴30年。香川に移り住んで9年。三木町の工房で土と向き食事毎日。ウェーリアム・ボーグラさんは、日本陶芸の心と完成された技術を学びながらも、わくわくとらわれぬアメリカ陶芸のもつ創造性を基礎にした、自由な表現をめざす。

# 中條文化振興財団の NEWS<sup>②</sup>



な活動が認められ受賞した。  
お大師山の火祭は、いつ頃から始まつたのかわからないが、京都の大文字に類似した祭で、毎年八月二十日に、大川町の通称「オダイツサン」で一〇八ヶ所の肥え松がたかれる。今日の地元自治会が後世に伝承しようと努力し、人情豊かで素朴な祭として今に受け継がれている。昭和四十七年、大川町無形文化財に指定される。

## 平成九年度 財団賞受賞者 助成金交付団体 決定 贈呈式行われる

平成九年十月一日(水)午前十時から中條文化振興財団茶室「立札席」において第五回財団賞贈呈式及び第四回助成金交付団体への認定証授与式が行われた。財団賞は、地域文化の振興発展に寄与した者、または団体に贈られるものである。

今年度の受賞者は、

**久保隆則氏**(高松市教育委員会推薦)  
**お大師山の火祭**(大川町教育委員会推薦)

の二名の団体に決定した。



文化活動育成事業としての助成金交付団体は、十団体の申請があり、審査の結果今年度は、次の二団体に決定した。

●劇団「チミュージカル

代表 山崎 恒人(大川郡津田町)

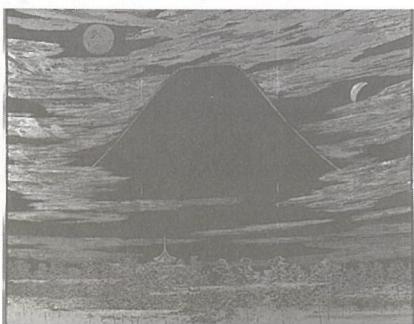
●人形劇場わくわく運営委員会

代表 田中 義人(木田郡三木町)

●子どもごころ美術館

代表 北條カツ昭(小豆郡内海町)

## 「飯野山」



「頌古里」善通寺市蔵

## 讃岐の宝

暁に駒をとどめて見渡せば讃岐の富士に雲ぞかかる  
大正時代、陸軍大演習で摂政宮(昭和天皇)は、讃岐平野を睥睨(へいげい)する飯野山を詠まれた。  
古来讃岐を飯依比古という男神になぞらえたいわれは、國を神格化する時に産業(農業)の投影で米を象徴する飯の字が付けられたのだろうか。  
山岳信仰で山が神体となり、国司に赴任して来た菅原道真も崇敬した麗姿は、春には桃や菜の花に彩られて瑞々しく、実りの秋には豊かな黄金の波に際立つて今もなお美しい。

久保氏は、高松市西部地区を中心とした地域の埋もれた歴史や文化財の掘り起こしに長年取り組む。忘れ去られようとする郷土先人の歴史や文化財を再認識、伝承しようとする。その地域に根ざした地道

いろんな文化を楽しんでいる方、また、楽しみたいと思っている方、伝えていくうとされている方、創り出そうとしている方の入会をお待ちしております。財団関係の催物のご案内、情報紙の郵送、そして交流会のご案内をいたします。年会費三千円詳しくは財団事務局まで

平成十年度財団賞の推薦・助成金交付申請についてのお問い合わせは、  
財団事務局まで  
【☎ (087) 826・33355】

## 「晴友会」会友募集中

## 財団行事予定 (12月~2月)

1月 8日(木) 晴友会(財団友の会) 親睦茶会  
2月 1日(日) 花リサイタル&茶会(仮称)  
竹田豊靖 野の花グループ

2月15日(日)月 釜  
武者小路千家官休庵  
濃茶席 芳野有俊宗匠  
薄茶席 芳野有俊宗匠社中  
点心席 芳野有俊宗匠社中  
茶席券7,000円 定員120名(先着順)

詳しくは財団事務局までお問い合わせを。

年末年始の休館日のお知らせ 12月28日(日)~1月4日(日)  
なお、毎週水曜日は休館日です。

# 回想録

リレーエッセイ②

佐藤忠義

PROFILE

大正6年12月11日生。

昭和16年東京帝國大学経済学部卒業後昭和23年日本発送電入社。昭和26年四国電力引継。昭和60年に同社の取締役社長に就任。昭和63年取締役会長。平成5年より相談役となる。趣味は読書・ゴルフ。



## 故 中條晴夫様を偲んで

中條様が逝かれて二年半が過ぎた。私の心中の中條様は、想い出の中の人となってしまった。中條様は、お会いするたびに人懐こい温顔で接していただいた。大きな包容力を感じさせるお方だった。講演会のときは、いつも最前列に席をとられ、熱心にメモをさせておられる姿が目に浮かぶ、歳を重ねられておられる姿が目に浮かぶ、歳を重ねられてもバイタリティ溢れる生き方で、私共は無言の教訓を垂れておられた。

中條様との一番の想い出は、一九九〇年四国生産性本部と四経連主催の第一次西太平洋地域産業経済視察団にお供をさせていただいた旅行であろう。そのときはオーストラリア、ニュージーランドの十六日間の旅であった。中條様は奥様ご同伴でご参加された。このチームは、今でも毎年有志が集まつて当時を懐かしんでいるが、それは視察地が良かったことにもよるが、参加者三十五名、内女性九名の大世帯にもかかわらず、一同極めてチームワークが良くて、終始和気藹々の旅行が楽しめたことでのなかつたかと思つて。中條様は当時八十四才、チーム最高齢であられたが、奥様共々終始、全行程を団員と行動を共にされ、いささかも御疲れの御様子などみられなかつた。生産性、四経連の視察団は本来ハーデスケジュールであったが、帰国後このチームはサザンクロス会と銘々されたが別名「さんざん苦労した会」との声もあつて、一同大笑いした一幕もあつた。このときも訪問先では建て前論を聞き、現地出先の商社、銀行の支店長さん方からは、夕食会で本音のところを聞くなど、スケジュー

中條様は、地域社会各方面に亘つて幅広く関係しておられた。それらのうちの幾つかを、私が替わってお引受けする羽目になつてゐる。四国新聞社の「四国政経懇話会」、大阪在住の香川県出身経済人との交流の「さぬき会」、高松市美術館での「高松市美術品等取得調査委員会」などは、私自身がその立場になつてみて且ての日の中條様を想い起こして、旧懐の想い入なものを感じてゐる。

中條様との想い出は、一九九〇年四国生産性本部と四経連主催の第一次西太平洋地域産業経済視察団にお供をさせていただいた旅行であろう。そのときはオーストラリア、ニュージーランドの十六日間の旅であった。中條様は奥様ご同伴でご参加された。

このチームは、今でも毎年有志が集まつて當時を懐かしんでいるが、それは視察地が良かったことにもよるが、参加者三十五名、内女性九名の大世帯にもかかわらず、一同極めてチームワークが良くて、終始和気藹々の旅行が楽しめたことでのなかつたかと思つて。中條様は当時八十四才、チーム最高齢であられたが、奥様共々終始、全行程を団員と行動を共にされ、いささかも御疲れの御様子などみられなかつた。生産性、四経連の視察団は本来ハーデスケジュールであったが、帰

ルは盛り沢山であったが、中條様はいつも熱く心にメモをとり、積極的に質問をされ、長老としてチームをリードされた。

中條様の御健康の秘訣は私にとって関心のあるところであったが、それは食生活にあるようであった。というのは、中條様は旅行中、朝食ご持参で公式の朝食会以外は、常にご持参の朝食をとつておられた。奥様が御同伴なので、その点はぬかりなく、ちゃんと準備を整えておられた。何をお召し上がりですかとお尋ねしたところ、麦粉のようなものとのお応えであつたが、八十才を過ぎても現役の若い者に伍して同じペースで行動を共にされるには、それなりの準備があつてのことであつた。

さて、その視察団も報告書を出しているが、中條様はその中で「国家が繁栄するには『真』『善』『美』のバランスのとれた社会が如何に大切であるかを痛感した」と結んでおられた。

中條様は、當時のわが国の一般的な時代潮流の中に「善」「美」のバランスのとれた社会が如何に大切であるかを痛感した」と結んでおられた。中條様は、當時八十四才、チーム最高齢であられたが、奥様共々終始、全行程を団員と行動を共にされ、いささかも御疲れの御様子などみられなかつた。生産性、四経連の視察団は本来ハーデスケジュールであったが、帰国後このチームはサザンクロス会と銘々されたが別名「さんざん苦労した会」との声もあつて、一同大笑いした一幕もあつた。このときも訪問先では建て前論を聞き、現地出先の商社、銀行の支店長さん方からは、夕食会で本音のところを聞くなど、スケジュー

(四国電力株式会社相談役)

以上

## 財団主催第三回文化講演会を行いました



バルーンで飾られた会場

去る十月十一日(土)午後一時半から、高松市美術館講堂で「文化とくみゅうじく'97」を行いました。テーマは「国・地域・文化」。中国文学と日本古典文学に造詣深い中国女性張利利さん。ドイツ音楽と日本音楽教育に取り組む気鋭の女性青山夕夏先生。そしてコーディネイトに香川大学教授井原理代先生。青山先生のフルート演奏の後、約一時間のトーク。終了後「心豊かになりました」「レベルが高く難しかった」「今回のテーマをさらに深く勉強したい」など、さまざまな声をいただきました。

アンケートより(今後希望する企画内容)

- 能狂言・歌舞伎などの伝統芸能。
- 音楽・絵画・舞踊など、毎回ジャンルを変えて楽しませてほしい。
- シリーズで企画してください。

私はこの旅行で、中條様を通して多くのことを学ばせていただいたことを感謝しています。

この豊かな社会形成が必要であることを説かれたものと、私なりに理解している。

私はこの旅行で、中條様を通して多くのことを学ばせていただいたことを感謝しています。

以上

一緒に参加でき、庶民感覚で文化についてアコレ話せる機会を。

これから企画の参考にさせていただきまます。



# お正月



古市三乗  
墨画

ではすまし汁や赤味噌仕立ても見られる。

「白味噌仕立ての丸餅は上方文化の影響があり、アン入り雑煮は砂糖の普及によって、小豆のアン入り餅になったもの。または小豆はハレの日の食物だからこれがお正月の食物になったのかも知れない。」と説明される。

お雑煮には特別の燃料を使う。香川県ではウマメガシや豆殻が多い。その燃える音が、ゼニゴメワイテ来イ ゼニゴメワイテ来イ と

聞こえる。その音に正月神さまの来訪を信じる。「もういくつ寝るとお正月……。」

時は移り変つても、ショウガツゴ(晴着)を着て、お年玉をいたくお正月、待ちわびただけに新春の訪れが殊更に嬉しい。

香川県民俗学会長 中原耕男

参考資料 大藤ゆき著「子どもの四季」、武田 明著「生きている民俗探訪香川」、香川県教育委員会「香川県民俗地図」

年内にやり残したことを、すべてすませ、気持ちも新たに迎えるお正月。元旦には、誰もが謙虚になつて願うもの。「新しい年が、良い年でありますように」と。さて、今回は「お正月」考――

## お正月のお年玉と雑煮

### お年玉

「正月さん 正月さん どこまでござつた

西方寺山までござつた 重箱に餅入れてムクロジの杖ついて ひょっこり ひょっこりござつた」

(しがみ)

正月神さま(年神さま)はどこか遠くの方からお出なさる。その姿は白髪の老人かも知れない。背負つたお餅の重いこともあつてか、杖をついて、ゆっくりゆづくりとした足取り。重箱のお餅はお年玉かな。

お年玉は新年を祝つて人に贈る物。今は大人が子供達に与える「お金」。だが古

### アン入り雑煮

香川県のアン入り雑煮は他県から来られた方には異様に感じられるかも知れない。

もちろん、お豆腐や輪切りにした大根・人参が入っているが「お汁粉みたい」だという。

香川県のお雑煮は白味噌仕立てのアン入り雑煮と丸餅雑煮が多い。山村や島しょ部

### あん餅雑煮の作り方

材料(4人分)	あん餅	4個
	雑煮大根	1/2本
	人参	1/2本
	白みそ	150g
	だし汁	カップ4杯
	青のり粉または花かつお	

#### 作り方

- ①餅はあん入り丸餅。
- ②細めな大根・人参を輪切りにする。(家庭円満ありますようにと、主婦の願いが込められている。)
- ③だしは煮干しだいで、味付けは讃岐の白みそ。
- ④お椀に注いだら、火どった青のりをさらっとみほぐし、花かつおを1つまみのせる。(こってりと甘く土地っ子には答えられない味である)

資料提供 北川料理学校

子供の頃の元旦は悲劇でしたよ。大晦日は紅白歌合戦を見てから八栗さんへ初詣。寝るのが遅いのに、元旦は早くからたたき起され「早朝顔を洗い!」と頭ごなしに言われ、わけわからず新調の洋服を着せられ、酒を飲まされ。

「もう、何ナンダ!」って感じでした。  
36才 会社員

お正月?、そりや何と言うてもあん餅雑煮。この頃は「つ食べて酒飲んだら、もう胸につかえてのオ。若い頃は七つぐらい平気やつたんやけどなあ。  
65才 隠居



50年も60年も前のことになりますが、お正月になると、日本髪の芸者さんが黒の紋付の裾をひいて、新年のあいさつに見えてましたね。当時の高松は芸者さんが多かつたんですね。今では見られなくなつた風情です。

44才 主婦

うちちは、初詣のハシゴをするんですよ。八社参りと言つて、八つ回つたらその年は良いことがあると。母も祖母も信じてて毎年必ず八ヶ所お参りします。

# お正月

## あれこれ

郵便局で年賀状が売り出されると急に「お正月」を意識しだすのですが、今年も暮れるという感慨に毎年寂しさが混じるようになります。



大きな羽子板がやっと持てました。姉と

聞くところによると、江戸時代に向山周慶によって完成した砂糖の使用を、庶民にも年に一度ぐらいはとお許しが出て雑煮にまであん餅を入れたとか、明治になつて普及したものだと諸説あるらしいですが、とてもユニークな讃岐の郷土料理です。

食べ慣れた祖母や父は言うに及ばず、大

阪から嫁いできた当初にびっくりした母もすっかり讃岐人で、家中が抵抗もなくあん餅雑煮です。その流儀で育てられたはずの私でしたが、なぜかあのどろりと濁った甘さが大の苦手でした。

そこで、結婚したわが家の雑煮は白餅になり、おせち料理も雑誌やテレビの影響を受けたものに変り、さらに娘の趣向で祝い膳にバターの香りが混じり、野菜も円満の象徴である輪切りが、可愛い花や星を形取つたものになりました。



7才になった娘と

子供の頃の楽しい迎春準備は、ヨソユキ(外着)を買ってもらうことでした。親は成長ばかりの子供を抱えて毎年大変だったでしょうが、姉のお下がりばかりだった私は新しい洋服がうれしくて、誰もいない家の中で鏡にむかってっこりしたことや、爪先を畳の目につまずかせながら新しい靴で座敷を歩いたことなど、懐かしく思い出します。

元旦の朝はいよいよ家族や友達にお披露目です。早く表に行きたいのですが、家族一同がそろってお雑煮を祝つてからでないと母が許しません。早く、早くと気が急くのと、実はもうひとつイヤなことに、雑煮に入つたあん餅がありました。

りとした日常が、お正月は年始のお客様と帰省中の娘を、はじめて賑うのですが、一昨年の年末休暇に迎えた客ほど私を驚かしました。

娘と一緒に台所に立つようになつて久しいのですが、お嬢さんとなる人のおもてなし料理を作る日が来るなんて、なんて素敵で嬉しい経験だつたでしょう。

来年のお正月には初めて、娘夫婦の新居を訪ねることになりました。ドイツの冬は寒いと脅かされながら、異国のお正月料理はどんなものかと想像しています。普段に送る航空便の荷物に生物はダメでも、今度の手荷物にお料理の材料などいろいろ持ち込んでと算段する私に、時差の関係でいつも夕方になる電話の向こうで娘が言いました。

「クリスマス行事の料理はいろいろでも、おせちなんてないわ」初冬の薄暮の中、あん餅雑煮を嫌つた私を寂しく眺めてただろう母の気持ちが、急にせつなく思い出されました。

私は福岡生まれ、主人は高松。お雑煮が全然違うんですね。福岡では鳥ガラスープでおすましにして、ササミ、カマボコ、ホウレン草を入れるんです。主人の方は白味噌仕立てのあん餅雑煮。我ましですよ。主婦は強か、ですものね。

55才 主婦

昔はお正月の楽しみがいっぱいありますよね。すぐろく、羽根つき、福笑い、着物。今は、お正月と普段が一緒になつてしまつた気がしますね。

50才 主婦

お正月? もううんざりよ! また年をとるのかと思うと、逆もどりしたいぐらいいよ。ま、まとめて休めるのが救いね。

50才 O L

お正月は家族・身内で一緒に過ごすもの、て感じかな。久々に親戚が集まつて結構良いもんですよ。

23才 教師

着物を着るわけでも、お屠蘇を飲むわけでもないんだけど、日本人だなあとお正月になると感ります。お節料理の入つてお重箱のせいかな?

25才 O L



高松市一宮町  
森岡 喬子

年始回りが盛んな頃がありましてね。私が30代の後半頃だったかしら。主人の会社関係の方が大勢お年始にみえて、もう大変! 飲んで食べて、大きわざ。台所方の私は、内心ブリブリしながらも「お正月だから」と作り笑い。今ではなつかしいお正月の思い出です。

70才 主婦

# 茶道ガイド

## 表千家同門会香川県支部

- 2/8 表千家流四季茶会  
9:00~16:00 本覚寺別院 500円  
2/15 支部茶会2席  
9:00~16:00 玉藻公園披雲閣 1,000円

## 安部流洗心会四国支部

- 1/15 伝統工芸展協賛茶会  
9:00~15:30 香川県文化会館4F 500円

## 武者小路千家香川官休会

- 1/11 香川官休会月釜  
9:00~15:00 本覚寺 500円  
2/1 香川官休会 月釜  
9:00~15:00 本覚寺 500円  
3/1 香川官休会 月釜  
9:00~15:00 本覚寺 500円



白い萩茶碗に喜びいっぱいの金谷さん

『尚友』の会送別茶会  
平成九年十月五日

ご結婚が決まり、高松を離れる」となった金谷さん。玉男木先生初め、社中のお仲間で、すばらしい未来に向かってはばたいていただきたいとの思いをこめて催された正午の茶事。懐石料理はすべて、心をこめた先生の手作り。お料理を堪能した後は露地に出て躰口から小間へ。床には、金谷さんへのお祝いの品の包みが飾られている。中には萩の白茶碗。「嫁ぎ先の色に染まって、いつまでもお幸せに」という願いで選んだと伺った。

『尚友』とは古人を友とし、現在そして未来を友とするという意味だそうだ。その名にふさわしいこの日の会は、終日、幸せ色に染まっていた。



## 美藻庵通信 其の三 裏千家青年部主催 お月見茶会

平成九年十月十二日

すすきとおだんごで飾られた点心席

若い人の茶の湯離れが言われて久しい。そんな中、茶道裏千家淡交会高松支部栗林青年部は、お月見茶会を催し、230名のお客様に、心尽しのおもてなしをした。できるだけ自分達の手で、と主菓子も手作り。黄色とオレンジに彩られたきんとんの銘は「山の錦」。「本当は、夜したかったんですけど…。いかに『お月見』を感じていただけるか。道具・点心など趣向に気をつかいました。」と部長の西川さん。何よりも、相手を思いやりもてなす気持ちが大切と言われる茶の湯。それだけに、やればやるほど奥が深く、それがまた大きな魅力となるのであろう。そんな思いが伝わってきた一日であった。



十月一日(土)  
坂出市ふれあい会館

## 万葉茶会



坂出市煎茶グループ  
あけぼの(皇風煎茶礼式)  
が催す、この万葉茶会は  
今年で十回目を迎えた。  
サスカイトや中国琵琶  
演奏でのお点前。ソウル  
より特注で取り寄せた  
李朝宮廷菓子(松花茶会)  
は、不思議な古代の味。  
千名に及ぶお客様は、  
万葉の時代にタイムス  
リップ。

## フランスにおける日本年への 記念参加事業に決定!

### 「花リサイタル」 (花と音楽のパフォーマンス)

竹田 豊靖・野の花グループ

「花と音楽のパフォーマンス」は、能や尺八の音楽と合わせて、ステージサイズの生花や木々を使って活けていくもの。「植物の美の空間が構成されていく過程をフランス人に紹介し、伝統的な日本文化の無限のダイナミズムを理解してもらえば。」と竹田豊靖さん。その熱い思いは、きっと、花を仲立ちに日仏の心溶け合うひと時を創つてくれることであろう。フランスでの開催は来年三月。その前に

「花リサイタル&茶会」を高松で開催

二月一日(日) 中條財団茶室

詳しくは中條財団事務局まで。

# イベントガイド

オリーブホール ☎(087) 861-0467

- 12/7 香川大学劇団EMPTY演劇公演
- 12/13 香川大学軽音学部TAKEV定期演奏会
- 1/11 香川県赤十字血液センター主催大林素子トークショー ★

玉藻公園管理事務所 ☎(087) 851-1521

- 2/15 菊作り講習会 披雲閣の間

香川県民ホール ☎(087) 823-3131

- 12/6 さぬきの舞と神楽 15:00~ アクトホール
- 12/27 バッハ・コレギュム・ジャパン 「クリスマス・オラトリオ」 13:30~ グランドホール
- 1/17 津軽三味線“風” KAZE 15:00~ グランドホール
- 1/31 ベルリン・フィルハーモニー シャルーン・アンサンブル・林英哲 16:00~ アクトホール
- 2/27 たまも笑劇城狂言落語饗演の会 茂山千之丞・桂米朝 18:30~ アクトホール

菊池寛記念館 ☎(087) 861-4502

- 12/6 文芸講座「私の演劇の師」 13:30~ 3F第1集会室
- 1/10 文芸講座「現代川柳入門」 13:30~ 3F第1集会室
- 2/7 文芸講座「空海への道」 13:30~ 第1集会室

香川県文化会館 ☎(087) 831-1806

- ~12/7 東山魁夷版画展 9:00~
- ~12/7 香川の現代作家シリーズ28 出水 徹展 9:00~
- 1/7~18 第44回日本伝統工芸展 9:00~
- 1/7~3/1 館蔵品による現代版画展 9:00~
- 2/6 桂南光 独演会 18:30~

高松市歴史資料館 ☎(087) 861-4520

- 1/24~3/22 第17回特別展「馬の文化展(仮称)」 9:00~ 特別展示室

高松市図書館 ☎(087) 861-4501

- 12/10 「にこにこおはなしひろば」 幼児~小学1年生向きのおなはし会 15:00~ 1Fおはなしのへや 「第3回ブックトーク講習会」 ■ 講師:山本敦之氏 14:00~ 3F第1集会室 (参加申し込み期間12/19~1/7電話受付 定員30名)
- 1/14 「にこにこおはなしひろば」 幼児~小学1年生向きのおなはし会 15:00~ 1Fおはなしのへや 「にこにこおはなしひろば」 幼児~小学1年生向きのおなはし会 15:00~ 1Fおはなしのへや

セントラルホールウイング ☎(087) 833-0005

- 12/25 「ヴァリエ・コンサート」 18:30~
- 12/27 「クラリネットアンサンブル」 18:00~ 高松一高OBによるチャリティコンサート

高松市美術館 ☎(087) 823-1711

- ~12/14 速水史朗展 9:00~ 2F展示室
- 1/31~2/15 香川県美術家協会創立30周年記念展 9:00~ 2F展示室
- 12/25 チェコ・フィル・プラス クリスマスコンサート 18:30~ 1Fエントランスホール (ハガキによる応募) ■

ミュースホール ☎(087) 833-0013

- 12/5 デフパペットシアターひとみand「WALKS」 高松公演 18:15~
- 12/14 第13回香川ケラネットグループ演奏会 14:00~
- 12/20 かなめ会 舞のつどい 11:00~
- 12/23 ホリデーコンサート~クリスマスライブ~ 公開生放送 18:00~
- 2/28 藤間良弥追善舞踊会10:00~

高松市文化協会 ☎(087) 834-6700

- 12/3 第24回高松市市民文化祭 趣味文化祭「水曜サロン」 -拓本のとり方の実技指導- 香川拓本会 19:00~ 高松市総合福祉会館

高松テルサ ☎(087) 844-3511

- 12/6 ネオクラシックコンサート 18:30~
- 12/13 高松第一高等学校音楽科 第17回卒業演奏会 14:00~
- 12/20 コレギュム・ムジクム高松第5回演奏会 19:00~
- 1/25 香川ボーカルアンサンブルコンテスト98 11:30~

高松市立市民会館 ☎(087) 389-2888

- 12/1 平成9年度高松市男女協同参画市民フェスティバル市民大会 12:30~
- 12/20 香川大学ギター・アンサンブル定期演奏会 18:00~
- 12/21 第4回かきチコラスフィスティバル 11:00~ ★ 「地球交響曲」上映会及び講演会 10:00~
- 1/11 映画上映会「良寛」 14:00~
- 1/24 映画上映会「良寛」 14:00~

高松冬のまつり実行委員会 ☎(087) 822-8313

- 12/22~28 第11回高松冬のまつり 高松中央公園ほか 12/23 第5回サンタクロース音楽祭 15:00~ 市民会館 12/25 映画「秋桜」鑑賞会&出演者トークショー 18:00~ 市民会館 ★ 12/27 一冊の本・イベント「おとぎ話と私…」 14:00~ 香川県社会福祉総合センター 12/28 こどもサミット 14:30~ 香川県社会福祉総合センター

香川県西讃文化協会連絡協議会 ☎(0877) 24-8826

- 1/18~25 西香川秀作美術展(日本画・洋画・書) 10:00~ 善通寺画廊

丸亀市立資料館 ☎(0877) 22-5366

- 1/10~2/15 ひと・くらし・どうぐ展 9:30~ 1F展示室

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 ☎(0877) 24-7755

- ~12/14 いす・100のかたち 一ヴィトラン・デザイン・ミュージアムの名品 10:00~ 3F展示室
- 12/20~3/1 猪熊弦一郎の宇宙—顔慢陀羅— 10:00~ 3F展示室
- 1/17 '98ミモカニューイヤーコンサート 18:30~ 2Fミュージアムホール
- 3/14 古澤巖ヴァイオリンコンサート

丸亀市民会館 ☎(0877) 23-4141

- 12/4~5 小学生鑑賞教室「プラスアンサンブル」 9:30~・11:00~・13:30~
- 12/26 冬休み子供大会 14:00~ ★
- 1/5 平成10年新春交歓会 10:30~
- 1/31 マウリシオ・マルチエリ楽団
- 2/15 讃岐太鼓のつどい 13:00~ ★

大内町教育委員会 ☎(0879) 25-2117

- 1/1 虎丸山初日の出登山

大内人形劇場 とらまる座 ☎(0879) 25-0400

- (2回公演10:30~・13:30~)
- 12/13~14 人形劇「びんぼうがみとふくのかみ」 劇団小さいお城(東京) ●
- 1/24~25 人形劇「天にのぼったじいさん」 らせんくらぶ(京都) ●
- 2/26~28 人形劇「おら!! カッパだ」 人形劇団京芸(京都) ●
- 「人形劇と絵がとびだす立体ハイビジョン」 (全て13:30~下記の日程)
- 12/6~7・12/20~23・1/10~11・15・17・18 2/1~7・8・11・14・15・21・22

長尾町教育委員会 ☎(0879) 52-2511

- 12/6 「ふるさとの文化を考えるシンポジウム」 9:30~ 長尾町農業者トレーニングセンター1Fホール

志度音楽ホール ☎(087) 894-1000

- 12/5 平成9年文化庁移動芸術祭巡回公演「寄席芸能公演」 18:30~
- 12/13 いきいき志度のつどい (ワークショップ及び講演) 13:15~
- 12/21 ガストガーラ・ファミリー・コンサート 14:00~
- 12/26 親子映画会「モスラ」上映 10:30~・13:30~

仁尾町文化協会 ☎(0875) 82-2143

- 1/2 囲碁大会 9:00~ 仁尾町公民館

高瀬町教育委員会 ☎(0875) 73-3009

- 12/13~14 高瀬町文化展(芸能発表)・ふるさとまつり 9:00~ 高瀬町公民館・高瀬町農村環境改善センター・高瀬町役場

坂出市民ホール ☎(0877) 45-1505

- 12/7 ヤマハピアノコンサート
- 12/26 冬休み子供大会
- 1/24 ニューアイ・コンサート(声楽、ピアノの発表会)
- 2/15 勘清会

香川町教育委員会 ☎(087) 879-0231

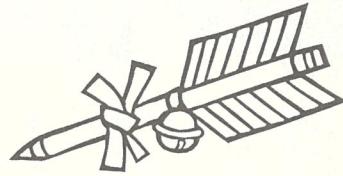
- 12/28 平成9年度香川町文化講演会 「やさしい街やさしい人」 講師 石井めぐみ(女優) 14:00~ 香川町総合体育館

多度津町民会館 ☎(0877) 33-3330

- 12/6 陸上自衛隊第2混声団音楽隊 ★
- 第17回定期演奏会 18:30~
- 12/7 平和のシンフォニーの映画(2回上映) ■
- 13:30~・15:30~
- 12/11 多度津中学校平成9年度 ■
- 全校合唱コンクール 13:00~
- 12/14 ヤマハエレクトーンフェスティバル'97 13:30~●
- 1/26 劇団四季ファミリー・ミュージカル 「王子とこじき」 18:30~ ●

飯山町教育委員会 ☎(0877) 98-7961

- 12/7 たこ作り講習会 総合運動公園
- 1/11 新春手作り鼠あげ大会 土器川河川敷公園
- 1/18 新春カラオケ大会 南地区公民館
- 1/21~2/2 書道展 役場別館作品展示室
- 2/9~21 短冊展 役場別館作品展示室



## わらび座初のコラボレーション(共同制作)企画

歌舞集

## 「いのちの祝祭」



## グランド・フィナーレ「祝祭(まつり)」

●	2 / 26 (木)	土庄町中央公民館	夜
●	2 / 27 (金)	志度町音楽ホール	夜
●	2 / 28 (土)	綾歌町アイレックス	夜
●	3 / 1 (日)	県民ホール小ホール	夜
●	3 / 3 (火)	大野原町スパーセンター	夜
●	3 / 7 (土)	観音寺市民会館	夜
●	3 / 8 (日)	三木町文化交流プラザ	夜
●	3 / 9 (月)	丸亀市民会館	夜
お問い合わせ	わらび座香川出張所	P.M. 2:00	

☎(0877) 251420

ふるさとの文化を考えるシンポジウム  
著者小西和の遺徳をたたえ、さらなる発展への飛躍を願い開催いたします。

## ふるさとの文化を考えるシンポジウム

テーマ  
瀬戸内海論と21世紀  
ととき  
ところ  
12月6日土九時半～十二時半  
参加費  
長尾町農業者トレーニングセンターFホール  
無料  
お問合せ  
長尾町教育委員会

0879 (52) 2511

テーマ  
一瀬戸内海論と21世紀  
12月6日土九時半～十二時半  
ところ  
参加費  
無料  
お問合せ  
長尾町教育委員会

**大林素子トーキシヨー**  
元オリコンピックバレー・ボール代表選手  
大林素子さんを迎えて  
と き 平成十年一月十一日(日)午後一時  
ところ オリーブホール(高松市南新町)  
(開場十一時)  
トーキシヨー終了後サインボール等、記念品が  
当たる抽選会を行います。  
お問合せ 香川県赤十字血液センター

★ 15号の表紙・天弘房江さんの写真は、迫力あつてす  
てきでした。その後、高松市文化奨励賞を受賞された  
ことを知りました。これからも、あまり知られてないけど  
地道に活動されている方、これらの可能性をいっぱい  
秘めている方を紹介して下さい。　牟礼町　H・N

# メッセージ Message イン サイレンス In Silence vol.3 from Crescent クレセント



音楽を演奏し楽しむことは、技術を持つた人だけの特権ではなく、誰だってできることです。上手に演奏しなければいけないとか、クラシックでなければ音楽ではないとか、そういう固定観念を取り払って、みんなが楽しめるひとときに行きたい。そういう私達のメッセージを、今回の「メッセージインサイレンス」から受け取って下されば、幸いに思います。

12月6日(土) 高松テルサ

開場17:30 開演18:00 入場料¥1,500

お問い合わせ/crescent Tel(087)841-4887

中華書局影印

皆様の声を募集しています。文化に関するもの。こんなことやつてます。こんなことやりました。考えましたなど、お手紙かFAXで。

# 表紙の人の

編集後記

アスリ臭いSF集!「タイムましん」  
著者: 関根金子(原作)、西川博

著者は製薬会社役員。医学博士だけあって殆ど全編医学薬学ネタ。医学界や現代社会への痛烈な風刺は読みごたえ十分。

## お問い合わせ

[川島裕造] 電話／FAX:0886(86)5808  
E-mail:ohara@mxy.meshnet.or.jp

絵の向井さんに無理をお願いし、デザインも変えた  
ました。先号のタイトルと比べていかがですか？

前号のタイトル「ふな通心」を「文化通心」と漢字に変えました。さらに、皆様のご意見を伺い、切り

ピュージェットサウンド大学  
修士過程において陶芸専攻。  
卒業後同校陶芸学科講師。  
一九八七年來日。一九九〇年  
木田郡三木町井戸に工房  
(窯)を設ける。作品は使  
える物が基本。使え、か  
アーティスティックな物を、  
めざす。

「文化通心」第17号は3月1日発行です。題字・カット(切り絵) 向井慶子